

地域医療等対策特別委員会会議録

開催年月日	平成30年 6月19日 (第21回)					
開催の場所	湖西市役所 委員会室					
開閉会時刻 並びに宣告	開 会	午後 2時 8分	委員長	高柳 達弥		
	閉 会	午後 2時30分	委員長	高柳 達弥		
出席並びに 欠席議員 出席 8名 欠席 0名 〔凡例〕 ○は出席を示す ▲は欠席を示す ●は公務欠席を示す	氏名	出欠	氏名	出欠	氏名	出欠
	福永 桂子	○	牧野 考二	○		
	菅沼 淳	○	二橋 益良	○		
	土屋 和幸	○				
	高柳 達弥	○				
	佐原 佳美	○				
	竹内 祐子	○				
説明のため 出席した者の 職 ・ 氏 名						
職務のため 出席した者の 職 ・ 氏 名	係 長	村越 正代	書 記	三浦 梨紗		
会議に付した事件	別紙のとおり					
会議の経過	別紙のとおり					

地域医療等対策特別委員会会議録

平成30年6月19日（火）

湖西市役所 委員会室

湖西市議会

〔午後2時8分 開会〕

○佐原副委員長 本日は、お忙しいところ、お集まりいただきましてありがとうございます。

それでは、委員長、開会をよろしくお願ひします。

○高柳委員長 きょうは御苦労さまでございます。本会議とそれからまた議員懇談会というところで、お疲れのところ御苦労さまでございます。

それでは、ただいまから第21回地域医療等対策特別委員会を開会いたします。

議事に入りますが、発言は必ず挙手の上、指名に基づき、マイクのスイッチを入れ御発言ください。

本日の予定は、次第のとおりでございます。

それでは、議事に入らせていただきます。まず、最初に行政視察について、勉強会等で行き先やテーマについて協議した結果、次のとおりで決定いたしましたのでご報告をいたします。

次第のところを見ていただきたいと思ひます。まず、日程でございますが、7月30日月曜日から31日までいたします。視察先とテーマは、7月30日は茨城県阿見町に、地域包括ケアシステムの取り組みについて、地域住民の助け合い運動について、として視察を行います。また、筑見地区自治会の活動を現地視察させていただきます。7月31日は茨城県土浦市に、在宅医療と介護の連携について、として視察を行います。

視察先への事前を送付する質問事項についてはお手元に配布のとおりでございますが、前に皆様方に阿見町と土浦市の行政視察についてどういふことを質問したらいいかということで、お願ひしてありまして出していたものの中から、正副で検討させていただいて、お手元のとおり質問事項になっております。

阿見町については、行政に対しての質問事項については、「阿見町の医療・介護等の施策と筑見区自治会への指導や連携体制の状況について御教示ください」ということでございます。2つめには「その他の地区の支え合い活動の状況はいかがですか」ということです。筑見地区のほうへ伺ひまして、筑見地区への質問項目として、「初代の役員から支え合い活動が発展して『筑見福祉計画』を策定されていますが、作成はどのような方が担われたのか御教示ください」。2つめには「計画を策定し、実施事業も挙げられています、現在の課題等はあるますか」。3つめには「高齢者等送迎システム『ふれあい』や『乗り合い』による助け合いの活動についてご説明願ひします」と、こういう形で阿見と筑見自治会に対しての質問事項をまとめさせていただきました。

事前にお渡しした中の阿見町については、阿見町自体の資料は全然なくて筑見しかなかったんですけど、阿見のほうへ行くということにつきましては阿見町もそうですけど筑見地区が自治会の活動としていろいろなことがやられて福祉計画も作られているいろんなことをやられておるといふことで、うちのほうの調査研究の中の市内の自治会にもちょっといろいろ聞きたいということもあつたんですけども、それほど湖西市の中は自治会の参考になる活動も得られないんじゃないかといふことで、この筑見地区の自治会活動が大変盛んにやられて表彰もされているという形の中で、これが私たちの提言の中の自治会活動がこんなふうにしていったらいいんじゃないかといふ参考にもなるかと思ひますので、まず阿見町もそうですけど、筑見の自治会活動、福祉活動について、医療・福祉に対する活動実態を勉強してくれば大変参考になるんじゃないかなと、そういう形で一応阿見町のほうを選定したという経過がありますので、そんなことでお願ひしたいと思ひます。

次に、土浦市ということ。これは5つ読まさせていただきますけど、「御市の目指すテーマ『いのちを支える医療と介護の輪』ふれあいネットワークの作成において、多職種間の連携と組織づくりをどのように構築されたのか御教示ください」。2つめには「在宅医療・介護連携推進事業の事業内容として『切れ目のない在宅医療と介護の提供体制の構築』が挙げられています、その具体例があれば御説明願ひします」。3つめには「在宅医療・介護は、医療機関、介護施設、行政、地域等の連携が必要であることは理解できますが、何より家族の支えが原点であると考えます。平成26年に地域課題を把握するための調査として、患者・家族が抱える問題やニーズの把握のため2,000人を対象にアンケート調査を実施されていますが、どのような問題やニーズを把握され、

施策に取り入れられましたか」。4つめには「専門職に対する地域包括ケアシステム構築の研修は必要なものだと考えますが、当市においては行政主導で実施するには至っていません。御市において実現できた経過について御教示ください」。5つめには「地域包括支援センターは社協へ委託、とありますが、中学校区ごとに設置されていますか。また、地域包括支援センターと、公民館に配置されている『地域ケアコーディネーター(社協職員)』、『在宅介護支援センター』という三者の位置づけ・関係性はどのようなものでしょうか」ということで、土浦市は5つの質問を出していただきました。

阿見町と土浦市の質問事項について報告させていただいたのですが、皆さん方からいただいたのもまとめさせていただいたのですが、これに追加とか、削ることはないと思いますが、こういうのもまた聞きたいというのがありましたらいただいて、きょうここで了解いただければ、阿見町と土浦市のほうへ質問事項を送らせていただきたいと、そんなふうに思いますが、そういうことで、質問事項について何かありましたら。

○**牧野委員** 私、たぶん質問に書いてあったと思うんだけど、地区ができてスタートしたんだよね、自治会が。スタートしたときはどこでもうまくできるんだよね、やрмаいかで。その後のことをどうしているか、そこを聞きたいんだよ僕は。今はいいけど、今後をどういうふうにしていくかということと、引き継ぎみたいな順番、みんな年食ってるじゃない。その流れをどんなふうによくやっているのか、その辺を聞きたい。ていうのは自治会の活動と一緒にじゃない。全てのことが。そこが今どこだってそうじゃない。跡継ぎがないとかいろいろなことあるじゃない。そういうことでどういうふうによくやっているのかっていうのを、そこを僕は聞きたかったけどね。

○**高柳委員長** 2番目のだね。牧野さん出してくれたの。自治会自体が湖西の場合は1年で役員もかわったりもするし、活動自体はずっと続いているし、この活動が今どのように継続されているかっていう。

○**牧野委員** 僕が言いたいのは、次の世代へどのように繋いでいくのかということ。今たぶん僕らのところで困っているのはいきいきサロンがそうなんです。えいやっでスタートしたときにはわんさと人が集まってやったわけだ。だんだんだんだん減っていったわけだ、年食って。その次にやる人っていうのはどういうふうによくやっているのか、そこがうんと聞きたい。僕は聞きたかったですけどね。

○**佐原副委員長** 筑見地区の②のところに入れたらどうでしょうかね。計画を策定し、実施事業も挙げられていますが、人材の後継とか、現在の課題はありますか、とか。この②のところに入れたらどうかね。

○**竹内委員** 結局みんな年取ってくるもんだから、後の次世代の人にどうやって繋げていくかっていうのがね。でもここも若い人いないもんね。

○**牧野委員** 僕はいつも思うんだけど、立ち上げのときはどうぞって言ったらはいって手を挙げてやってくれるじゃない。だけどその人らが年食っちゃうと、その次の後継者っていうのが非常に集めにくいじゃんね。これ現状だと思うんだよどこでも。その辺をどういうふうによくやっているのかそこら辺を聞きたいね。

○**高柳委員長** はい、わかりました。その点を副委員長と相談してここへ追加させていただきますのでお願いいたします。ほかにございませんかね。

阿見町はそういうことでよろしいですかね。

〔「はい」と呼ぶ者あり〕

○**高柳委員長** 土浦市のほうは何かありますか。いいですかね。文章的にも少し長く書いてしまったんですけど。はい、事務局。

○**事務局** 事務局ですけれども、質問事項はある程度これで決めさせていただいて、当日ですね、向こうからの回答と、あと、ここで漏れてしまった質問もたくさんございます。それについては、当日個別に聞いていただくようにしていただいてもよろしければ、これで決定いたしたいと思っておりますけれども。ちょっとお時間もありませんから、お願いしたいと思っております。

○**高柳委員長** はい、二橋委員。

○二橋委員 いつもそう思うんだけどね。確かに質問は事前に通告すべきだと思うけど、土壌の違うところの説明を聞きに行くだもんで、それをこういう書面なんかで見て、データで見ただけで質問ってなかなか出しにくんだよ。だから現地へ行って向こうにどっぷり埋まってから聞いたほうが濃い質問ができると思うんだよ。だからあまりこれにこだわらないでいいと思うよ。

○高柳委員長 はい、わかりました。そういうことで一応何もなしで行くのもあれですので、一応こういうことにしたいと思います。そんなことでお願いいたします。

それでは質問事項についてはこれでそういうこととさせていただきます。お願いします。

〔発言者多数〕

○高柳委員長 まず、書類だけで見ただけだもんで、話を聞いてからでないと、またよくわからないところもあるもんね。

それでは行政視察については、視察の日程と視察の内容、質問事項等を一応協議していただきまして、決定させていただきます。行程等の詳細は決定次第、またご連絡をさせていただきたいと思います。

そのほか行政視察について何かご質問がありましたらお願いします。

〔「ありません」と呼ぶ者あり〕

○高柳委員長 それでは行政視察については無いようですので以上といたします。

その他で何かありましたらお願いします。

○佐原副委員長 阿見町の資料が筑見区のものしかなかったの、インターネットで調べたら、きょう追加でお配りした両面刷りのものが広報の中にありましたので、参考までにとということと、上に鉛筆書きなんですけど、長寿福祉計画のほうにはありきたりの、というか湖西市でも作ってあるような内容ですけども、載ってます。そこら辺で見たときに、ミニデイサービスっていうのが裏面にあるんですけども、それは社協が中心でやっているということとか、居場所づくりか何かは中学生を人材育成しているっていうのも、この阿見町長寿福祉計画第7期っていう、ちゃんとした製本じゃなくて閲覧用だけで、プリントアウトができない形で載ってましたけれども、そんなのもネット上にはありました。市全体のことが何もわからないよっていうちょっと思いもありましたので、よろしければ見てください。以上です。

○高柳委員長 無ければこれで終わりますけど、いいですかね。

〔「はい」と呼ぶ者あり〕

○高柳委員長 無ければ、第21回地域医療等対策特別委員会を閉会いたします。

ありがとうございました。

〔午後2時30分 閉会〕

湖西市議会委員会条例第28条第1項の規定により署名する。

委員長 高柳 達 弥